

# 令和4年度重点プロジェクト事務事業

～人口規模の維持を目指す 若者移住・定住プロジェクト～

## 移住定住促進事業

企画部地方創生課

# 事業目的

インターネットなどの広報媒体や移住に関するイベントをとおして、市内での生活環境・雇用環境・子育て環境・教育環境・移住に係る支援金などの情報を発信するとともに、移住検討者に対する移住相談や移住ツアーを実施することで、本市への移住定住の促進を図る。

具体的には【移住・定住情報発信】、【企画・施策】、【移住支援】の3つの観点から移住定住を促進するための取組を行っている。

## 移住・定住情報発信

- ①移住に関するセミナーやイベントへの参加・出展
- ②移住関連情報を発信するポータルサイト「ちくせいかつ」の管理・運営

## 企画・施策

- ①移住相談窓口
- ②移住体験ツアー
- ③移住希望者滞在費補助（移住希望者が仕事や住居を探す際の宿泊費を補助：上限3,000円）

## 移住支援

- ①移住支援金  
東京圏から移住し、各交付要件を満たした方に補助金（移住支援金）を交付

## ■事業費（令和4年度実績）

**3,623千円**

### <内訳>

- ①国庫支出金 1,205千円  
地方創生推進交付金（1,205千円）
- ②県支出金 750千円  
わくわく茨城生活実現事業費補助金（750千円）
- ③一般財源 1,668千円

## 移住・定住情報発信

- ①移住に関するセミナーやイベントへの参加・出展
- ②移住関連情報を発信するポータルサイト「ちくせいかつ」の管理・運営



令和4年8月6日(土)  
移住PRイベント  
「いばらき暮らしセミナー」  
での登壇  
※茨城県主催  
※オンライン

セミナー参加者：6組6名



令和4年10月15日(土)  
令和4年10月16日(日)  
移住PRイベント  
「Local Good Ibaraki」での  
ブース出展  
※茨城県主催  
※会場：世田谷区



【移住定住応援サイト「ちくせいかつ」の  
管理・運営】

令和4年度トップページアクセス数  
(PC版及びスマホ版のアクセス数の合計)

17,674件  
(PC版 10,347件、スマホ版 7,327件)

## 企画・施策

- ①移住相談窓口
- ②移住体験ツアー
- ③移住希望者滞在費補助金（移住希望者が仕事や住居を探す際の宿泊費を補助：上限3,000円）

■ 令和4年度移住相談件数 23件（内訳：窓口10件、電話12件、移住イベント1名）

■ 移住体験ツアー実施 2回

### 1. 子育て移住体験ツアー



- ・実施日 : 令和4年10月22日（土）
- ・申込人員 : 28名
- ・参加人員 : 24名（8組）
- 【世帯数】 7世帯+1グループ
- 【年齢】 未就学児7名 小学生4名 20代2名 30代5名 40代6名

・ツアー目的：地方への移住を検討している方に対し、移住・子育てセミナー、キッズスペースの見学や教育施設、医療機関、公園の車窓見学のほか、ソーセージ手作り体験、道の駅での買い物や市内カフェでの昼食など、筑西市での“住”を体験してもらうことで、筑西市への移住意欲を促進させる。

### 2. ちくせい時間体験ツアー



- ・実施日 : 令和4年11月26日（土）
- ・申込人員 : 32名
- ・参加人員 : 27名（15組）
- 【世帯数】 14世帯+1グループ
- 【年齢】 未就学児2名 小学生2名 20代3名 30代4名 40代9名 50代6名 70代1名

・ツアー目的：地方への移住を検討している方に対し、秋の澄んだ空の下、野菜の収穫や紅葉広がる寺院でのお茶体験や、地元野菜を使った昼食、道の駅での買い物等、ゆったりとした「ちくせい時間」を体感し、また、先輩移住者との交流会では、様々なライフスタイルについて生の声を聞いてもらうことで、筑西市への移住意欲を促進させる。

■ 移住希望者滞在費補助金（移住希望者が仕事や住居を探す際の宿泊費を補助：上限3,000円） 交付実績 0件

## 移住支援

### ①移住支援金

東京圏から移住し、各交付要件を満たした方に補助金（移住支援金）を交付

■移住支援金交付実績 1件（世帯での移住 100万円）

制度概要（茨城県との連携事業 事業費負担割合 国・県：3/4 市1/4）

○世帯移住の場合 100万円交付

さらに、18歳未満の子ども1人につき+100万円

○単身移住の場合 60万円交付

#### 要件1

- 10年間のうち通算5年以上（※かつ直近1年以上）  
「東京23区に在住」または「東京圏在住で東京23区に通勤」していた方

かつ

#### 要件2

以下のいずれかに当てはまること

- 茨城県のマッチングサイトに掲載している、筑西市内の求人に就職した方
- テレワークの方
- 筑西市の関係人口の方（※）

※ 筑西市の関係人口の方とは（以下のいずれかに当てはまること）

- 筑西市主催の移住ツアーに参加していること
- 移住希望者滞在費補助金を受けていること
- 50歳未満で、筑西市内の事業所に就業し、いずれかに当てはまること
- 前年度までに筑西市にふるさと納税を行っていること
- 通算して5年以上筑西市に住民票があったこと

## 今後の方向性（令和5年度予算額 11,185千円）

近年では、東京圏の若い世代を中心に地方移住への関心が高まっており、その背景には地方の自然豊かな環境に魅力を感じていることや都市部での仕事重視から地方での生活重視のライフスタイルへと価値観が変化していることが挙げられる。筑西市への人の流れをつくり、東京圏への一極集中を是正するためにも、積極的な移住に対する支援を行う。令和5年度は下記赤字記載の内容を新規に実施する。

### 移住・定住情報発信

- ①移住に関するセミナーやイベントへの参加・出展
- ②移住関連情報を発信するポータルサイト「ちくせいかつ」の管理・運営
- ③移住に関するメディア（雑誌・WEB）への広告掲載（新規）
- ④移住検討者向けパンフレットの作成（新規）

### 企画・施策

- ①移住相談窓口
- ②移住体験ツアー  
クリエイターなどを対象としたパッケージツアー及び個別のオーダーメイドツアーの実施（新規）
- ③移住希望者滞在費補助（移住希望者が仕事や住居を探す際の宿泊費を補助：上限3,000円）

### 移住支援

- ①移住支援金  
東京圏から移住し、各交付要件を満たした方に補助金（移住支援金）を交付

